

現況と今後の展望（決算説明会資料）



ラウンドワン ウィローブルック店
テキサス州ヒューストン
2025年12月20日オープン！



ラウンドワン スタジアム仙台泉店
宮城県仙台市
2025年12月26日オープン！

株式会社ラウンドワン

代表取締役社長 杉野 公彦

東京証券取引所 プライム

Code Number：4680

2026年2月10日

国際財務報告基準(IFRS)の任意適用について



当社グループは、財務情報の比較可能性を高め経営の効率化を図ることを目的とし、2025年3月期の有価証券報告書における連結財務諸表より、従来の日本基準に替え、国際財務報告基準（IFRS）（本書内では、以降「IFRS」と記載。）の任意適用を開始いたしました。

これに伴い、本書における会計基準の取り扱いについては、IFRSといたします。

なお、P10・P11における2024年3月期までの実績数値は日本基準の数値といたします。

IFRSの任意適用に伴う変更点については、2025年6月27日開示の『国際財務報告基準（IFRS）適用に関する補足説明資料』をご参照ください。

米国事業における開示方針の変更について



2025年8月8日付開示の『当社連結子会社のRound One Entertainment Inc.およびRound One Delicious Holdings, Inc.の海外証券取引所への上場検討の開始に関するお知らせ』に記載のとおり、当社は米国連結子会社2社について、海外証券取引所での新規株式公開（IPO）に向けた検討を開始いたしました。当社は、引き続きこれらの会社の一方または双方の海外証券取引所でのIPOの検討を進めており、米国連結子会社2社に関する情報管理の適正性を確保する観点から、2026年3月期第3四半期決算説明会資料以降、米国事業における単体業績および予算数値等の開示を取りやめることといたします。

なお、当社の米国連結子会社の一方または双方の海外証券取引所でのIPOが完了する保証はありません。この文書は、いかなる有価証券の販売の勧誘を構成するものではありません。いかなる有価証券の募集も、米国証券取引委員会（SEC）の審査手続きの完了後に、SECに提出された登録届出書に基づいてのみ行うことができ、市場環境等に左右されることとなります。

連結決算の分析 第3四半期実績【前年対比】



		単位	2025年3月期 実績 (2024.4~2024.12)	2026年3月期 実績 (2025.4~2025.12)	増減率 (%)
店 舗	期末店舗数	店舗数	158	160	+1.3
	期中店舗稼働月数	月数	1,397	1,431	+2.4

(単位:億円) ※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

①【営業利益の増減】

2025年3月期 第3四半期実績 営業利益 181.3億円
 2026年3月期 第3四半期実績 営業利益 195.6億円
 増減 +14.2億円

稼働月数の増加等により、売上は90.2億円増加いたしました。
 また、費用の増減については、主に人件費およびアミューズメント景品費、水道光熱費等の増加や、アミューズリース減価償却費等の減少がございました。

②【その他の営業損益の内訳】

2025年3月期 第3四半期実績 その他の営業損益 2.0億円
 ・固定資産除却損等 △1.5億円、その他 3.6億円

2026年3月期 第3四半期実績 その他の営業損益 △4.8億円
 ・固定資産除却損 △3.7億円、減損損失 △1.5億円、
 その他 0.4億円

損益	ボウリング	208.4	220.4	+5.8
	アミューズメント	764.2	826.0	+8.1
	カラオケ・飲食	134.1	143.8	+7.2
	スポッチャ	133.5	139.0	+4.1
	その他	26.1	27.2	+4.4
	売上収益	1,266.3	1,356.6	+7.1
	売上原価	1,042.0	1,090.1	+4.6
	売上総利益	224.2	266.4	+18.8
	販売費及び一般管理費	45.0	66.0	+46.7
	その他の営業損益 ②	2.0	△ 4.8	—
	営業利益 ①	181.3	195.6	+7.9
	売上高営業利益率	14.3%	14.4%	—
	金融損益	△ 24.0	△ 25.7	—
	持分法による投資損益	2.0	3.0	+51.0
税引前利益	税引前利益	159.2	172.8	+8.5
	法人所得税費用	46.9	59.4	+26.7
	当期利益	112.3	113.4	+0.9

連結決算の分析 第3四半期実績【計画対比】



		単位	2026年3月期 計画 (2025.4~2025.12)	2026年3月期 実績 (2025.4~2025.12)	増減率 (%)
店 舗	期末店舗数	店舗数	160	160	—
	期中店舗稼働月数	月数	1,431	1,431	—

(単位:億円) ※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

①【営業利益の差異要因】

2026年3月期 第3四半期計画 営業利益 197.5億円
 2026年3月期 第3四半期実績 営業利益 195.6億円
 増減 △1.9億円

国内既存店が好調であったこと等により、売上は2.7億円増加いたしました。
 また、費用の増減については、主に人件費の増加や、アミューズメント景品費、アミューズリース減価償却費等の減少がございました。

※ 計画数値は期末の会計処理と同様の計算方法によって、IFRS基準に基づき各国の税効果を詳細計算し算出しております。実績数値は前年度の税率を基準に各国の数値を簡便計算で算出しております。その結果、大きく差額が発生しておりますが、期末詳細計算時に法人税等の差額は概ね解消される見込みです。

損益	ボウリング	216.1	220.4	+2.0
	アミューズメント	832.0	826.0	△0.7
	カラオケ・飲食	140.6	143.8	+2.2
	スポッチャ	137.9	139.0	+0.8
	その他	27.0	27.2	+0.6
	売上収益	1,353.8	1,356.6	+0.2
	売上原価	1,088.7	1,090.1	+0.1
	売上総利益	265.0	266.4	+0.5
	販売費及び一般管理費	60.4	66.0	+9.4
	その他の営業損益	△ 7.1	△ 4.8	—
	営業利益 ①	197.5	195.6	△1.0
	売上高営業利益率	14.6%	14.4%	—
	金融損益	△ 27.6	△ 25.7	—
	持分法による投資損益	2.0	3.0	+48.5
	税引前利益	171.9	172.8	+0.6
	法人所得税費用 ※	56.1	59.4	+5.8
	当期利益	115.7	113.4	△2.0

2026年3月期 連結計画 出退店数と損益



2025年11月7日開示資料から変更しておりません。

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

2026年3月期 計画 (IFRS)		単位	連結
店舗	新規出店数	店舗数	5
	退店数	店舗数	3
	総店舗数(期末)	店舗数	162
	総店舗稼働月数	月数	1,913

2026年3月期計画（IFRS）			単位	連結
損益		ボウリング	億円	304.8
		アミューズメント	億円	1,150.0
		カラオケ・飲食	億円	194.8
		スポッチャ	億円	200.9
		その他	億円	37.1
	売上収益		億円	1,887.8
	営業利益		億円	301.3
	売上高営業利益率		%	16.0%
	金融損益		億円	△ 37.4
	税引前利益		億円	265.9
法人所得税費用		億円	87.5	
当期利益		億円	178.3	

(注) 2026年3月期計画より国際財務報告基準(IFRS)を適用しております。

2025年11月7日に、2026年3月期連結修正計画を開示いたしました。

主に上期実績の反映および下期出店予定による下期計画の見直しを行っております。

換算レート: 1ドル = 146.03円、1元 = 20.00円で算出しております。

国内売上及び国内既存店前年対比(実績と計画)



国内売上 実績と計画

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

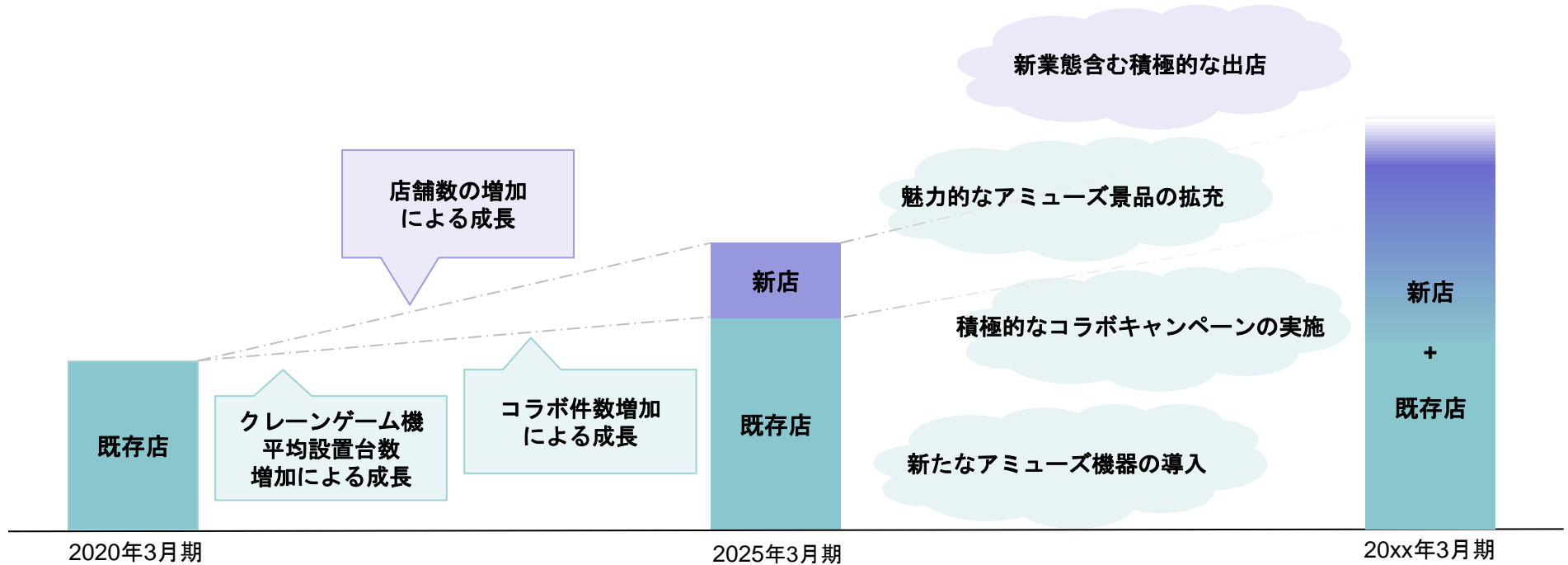
	単位	第1四半期			第2四半期			上期			第3四半期			第4四半期	下期	通期
		実績			実績			実績			計画			計画	計画	計画
		実績			実績			実績			計画			計画	計画	計画
ボウリング	億円	53.3	60.8	114.2	51.2	54.5	+6.6	68.2	119.4	233.7	51.2	54.5	+6.6	68.2	119.4	233.7
アミューズメント	億円	122.8	149.3	272.1	122.8	126.7	+3.2	141.7	264.6	536.8	122.8	126.7	+3.2	141.7	264.6	536.8
カラオケ	億円	19.3	24.3	43.7	19.6	20.7	+5.6	23.1	42.7	86.5	19.6	20.7	+5.6	23.1	42.7	86.5
スポッチャ	億円	39.8	48.4	88.3	35.1	37.2	+5.9	56.6	91.7	180.1	35.1	37.2	+5.9	56.6	91.7	180.1
その他	億円	8.7	9.5	18.3	8.7	8.9	+1.9	10.0	18.7	37.0	8.7	8.9	+1.9	10.0	18.7	37.0
売上収益	億円	244.2	292.5	536.8	237.6	248.2	+4.5	299.8	537.4	1,074.3	237.6	248.2	+4.5	299.8	537.4	1,074.3
各期末 国内全店舗数		99	98	98	99	99	—	100	100	100	99	99	—	100	100	100

国内既存店前年対比

※%は四捨五入表示

	単位	第1四半期			第2四半期			上期			第3四半期			第4四半期	下期	通期
		実績			実績			実績			計画			計画	計画	計画
		実績			実績			実績			計画			計画	計画	計画
ボウリング	%	+1.8	+6.8	+4.4	+4.7	+11.8	+7.1	+3.5	+4.0	+4.2	+4.7	+11.8	+7.1	+3.5	+4.0	+4.2
アミューズメント	%	+9.1	+8.1	+8.6	+4.9	+8.4	+3.5	+3.4	+4.1	+6.3	+4.9	+8.4	+3.5	+3.4	+4.1	+6.3
カラオケ	%	△0.6	+11.2	+5.7	+4.6	+10.7	+6.1	+3.4	+4.0	+4.8	+4.6	+10.7	+6.1	+3.4	+4.0	+4.8
スポッチャ	%	+5.1	+2.5	+3.7	+5.8	+12.3	+6.5	+3.3	+4.3	+4.0	+5.8	+12.3	+6.5	+3.3	+4.3	+4.0
その他	%	+3.0	+5.5	+4.3	+6.5	+8.6	+2.1	+4.3	+5.3	+4.8	+6.5	+8.6	+2.1	+4.3	+5.3	+4.8
売上収益	%	+5.8	+7.0	+6.5	+5.0	+9.9	+4.9	+3.5	+4.1	+5.3	+5.0	+9.9	+4.9	+3.5	+4.1	+5.3
土日祝回数前年対比	日数	±0	±0	±0	+1	+1	—	±0	+1	+1	+1	+1	—	±0	+1	+1
各期末 国内既存店舗数		99	98	98	98	98	—	98	98	98	98	98	—	98	98	98

グループの中期ビジョンおよび出店方針について



【中期ビジョンについて】

2025年3月期まではクレーンゲーム機の増台及びコラボキャンペーン等の実施や新規出店により、業績の向上に努めてまいりました。

2026年3月期以降においても、引き続きゲーム機等の積極的な新機種導入やコラボキャンペーン等の企画実施、魅力的なアミューズメント景品の展開により、既存店の業績向上を目指すとともに、新業態を含む積極的な出店による成長を目指します。

【出店方針について】

2025年11月7日開示資料より、出店方針や出店予定地域に変更はございません。

今後も国内で年間数店舗、米国で積極的な出店ができるよう進めてまいります。

2026年3月期 連結計画 キャピタルアロケーション



当社は、収益の基盤となる新規店舗への成長投資、既存店舗への更新設備投資を行うことによる企業価値向上に努めており、以下のとおりの資金配分を計画しております。

(単位:億円)

1,000

IN

OUT

900

800

700

600

500

400

300

200

100

営業CF
(643億円)

手元資金
+
借入金

設備投資
(428億円)

有利子負債返済
利息支払
(469億円)

株主還元(45億円)

●営業CF 内訳

- ・営業利益 301億円
- ・減価償却費 124億円
- ・リース減価償却費 93億円
- ・使用権資産減価償却費(IFRS適用による) 202億円
- ・非支出費用 9億円
- ・法人税等 △87億円

●有利子負債返済、利息支払 内訳

- ・借入金 124億円
- ・ファイナンスリース 96億円
(おもに日本のアミューズメントゲーム機)
- ・不動産賃借料(IFRS適用によるリース債務) 249億円

●株主還元 内訳

- ・1株あたり4.5円の四半期配当を行います。
(2025年3月期末配当は4.0円になります。)
- ・期初計画の当期利益のおおむね25%前後の配当性向を
目安としております。

資産等の推移(連結)



2025年11月7日開示資料から変更しておりません。

※1億円未満切捨、%は四捨五入表示

日本基準	IFRS	日本基準						IFRS ※1	
3月期		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年 計画
総資産	総資産	1,173億円	1,358億円	1,505億円	1,576億円	1,706億円	1,854億円	2,599億円	3,189億円
純資産	資本	626億円	651億円	408億円	546億円	611億円	705億円	668億円	801億円
自己資本比率	自己資本比率	53.3%	47.8%	27.0%	34.4%	35.7%	37.9%	25.8%	25.2%
現預金残高	現預金残高	225億円	345億円	448億円	463億円	291億円	364億円	511億円	358億円
有利子負債残高	有利子負債残高	135億円	274億円	672億円	495億円	235億円	222億円	406億円	433億円
実質有利子負債残高 ※2	実質有利子負債残高 ※2	△90億円	△71億円	223億円	31億円	△55億円	△142億円	△104億円	74億円
リース債務残高(賃貸借債務除く)	リース負債残高(賃貸借債務除く)	190億円	182億円	149億円	169億円	199億円	182億円	157億円	101億円
リース債務含実質有利子負債残高 ※3	リース負債含実質有利子負債残高 ※3	100億円	111億円	373億円	201億円	144億円	40億円	52億円	176億円
当該年度新規リース契約額	当該年度新規リース契約額	130億円	94億円	59億円	125億円	124億円	102億円	86億円	96億円

※1 2025年実績以降はIFRS数値にて算出しております。

※2 『実質有利子負債残高』＝『有利子負債残高』－『現預金残高』

※3 『リース負債含実質有利子負債残高』＝『実質有利子負債残高』＋『リース負債残高(賃貸借債務除く)』

※ 上記のリースとはIFRS16号及びASC Topic842の賃料に関するリース負債を除く、アミューズメント機器やカラオケ設備等のファイナンス・リースです。

損益等の推移(連結)



2025年11月7日開示資料から変更しておりません。

(単位:億円) ※1億円未満切捨、%は四捨五入表示

3月期		日本基準						IFRS	
日本基準	IFRS	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年計画
期末店舗数		137	144	145	149	152	154	160	162
総売上	売上収益	1,013	1,047	609	964	1,420	1,591	1,770	1,887
営業利益	営業利益	114	88	△192	△17	169	241	262	301
営業利益率	営業利益率	11.3%	8.5%	—	—	11.9%	15.2%	14.8%	16.0%
当期純利益	当期利益	71	47	△179	39	97	156	154	178
調整後EBITDA ①	調整後EBITDA ①	239	231	△38	142	363	449	708	730
ROIC(投下資本利益率) ②	ROIC(投下資本利益率) ②	12.4%	8.5%	—	4.7%	18.6%	24.2%	12.4%	
ROE(自己資本利益率) ③	ROE(自己資本利益率) ③	12.0%	7.5%	—	8.3%	16.9%	23.9%	23.3%	
ROA(総資産利益率) ④	ROA(総資産利益率) ④	6.4%	3.8%	—	2.6%	5.9%	8.8%	6.2%	
DOE(株主資本配当率) ⑤	DOE(株主資本配当率) ⑤	3.2%	3.0%	3.4%	4.2%	4.3%	5.5%	6.6%	

①2024年以前 調整後EBITDA 計算式 : 営業利益 + 減価償却費(使用権資産の減価償却費を除く)

2025年以降 調整後EBITDA 計算式 : 営業利益 + 減価償却費 + 非支出費用

②2024年以前 ROIC 計算式 : $\frac{\text{経常利益}}{\left\{ \left(\frac{\text{期首株主資本} + \text{期末株主資本}}{2} \right) + \left(\frac{\text{期首リース債務含有利子負債} + \text{期末リース債務含有利子負債}}{2} \right) \right\}}$

2025年以降 ROIC 計算式 : $\frac{\text{営業利益}}{\left\{ \left(\frac{\text{期首株主資本} + \text{期末株主資本}}{2} \right) + \left(\frac{\text{期首リース負債含有利子負債} + \text{期末リース負債含有利子負債}}{2} \right) \right\}}$

③ROE計算式 : $\frac{\text{当期利益}}{\left(\frac{\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}}{2} \right)}$

④ROA計算式 : $\frac{\text{当期利益}}{\left(\frac{\text{期首総資産} + \text{期末総資産}}{2} \right)}$

⑤DOE計算式 : $\frac{\text{配当総額}}{\left(\frac{\text{期首株主資本} + \text{期末株主資本}}{2} \right)}$

日本セグメントにおける取り組み



店舗売上施策

◆カラオケにて新しい料金設定の展開◆

- ・2025年3月3日より、一部店舗において平日13時までのルーム料金を1時間100円とする料金設定を導入するとともに全時間帯での飲食物の持ち込みを可能とする施策を開始しており、2026年1月末時点で全カラオケ設置店舗(92店舗)にて展開中。

◆ROUND1 LIVEを使ったりリモートイベントの開催◆

- ・『スペチャレ』『ラウチャレ』...人気プロボウラーが参加するボウリング大会をオンラインで開催。
- ・『リモ練』...毎週月曜～金曜にプロボウラーがテーマに沿ったレッスンを配信。
- ・『ファンイベント』...アイドルやインフルエンサーが主催するボウリングやカラオケのオンラインイベントを開催。

◆お子様・小中学生向けキャンペーンの開催◆

- ・『小中学生無料キャンペーン』...ボウリング、カラオケ、アミューズメント(メダル)にて中学生以下を対象に実施中。
- ・『KIDSリモ練』...小中学生を対象として無料でボウリングのリモートレッスンを実施。

◆コラボキャンペーンの開催◆

- ・ボウリング・カラオケ・スポッチャにて、コラボドリンクのご注文やコラボパックのご利用で、オリジナルグッズをプレゼントする期間限定コラボキャンペーンを月間25件前後の様々なアーティストやアニメ等と実施中。またアミューズメントにおいては、クレーンゲーム機にてオリジナル景品の展開や、オリジナルグッズのプレゼントキャンペーンを実施中。

◆アミューズメント新機種 導入◆

- ・『桃太郎電鉄ワールド ～地球もメダルもまわってる！～』6Pメダルゲーム機(コナミアーケードゲームス) 2026年1月末に全店舗導入済み。



©さくまあきら

©Konami Digital Entertainment

©Konami Arcade Games

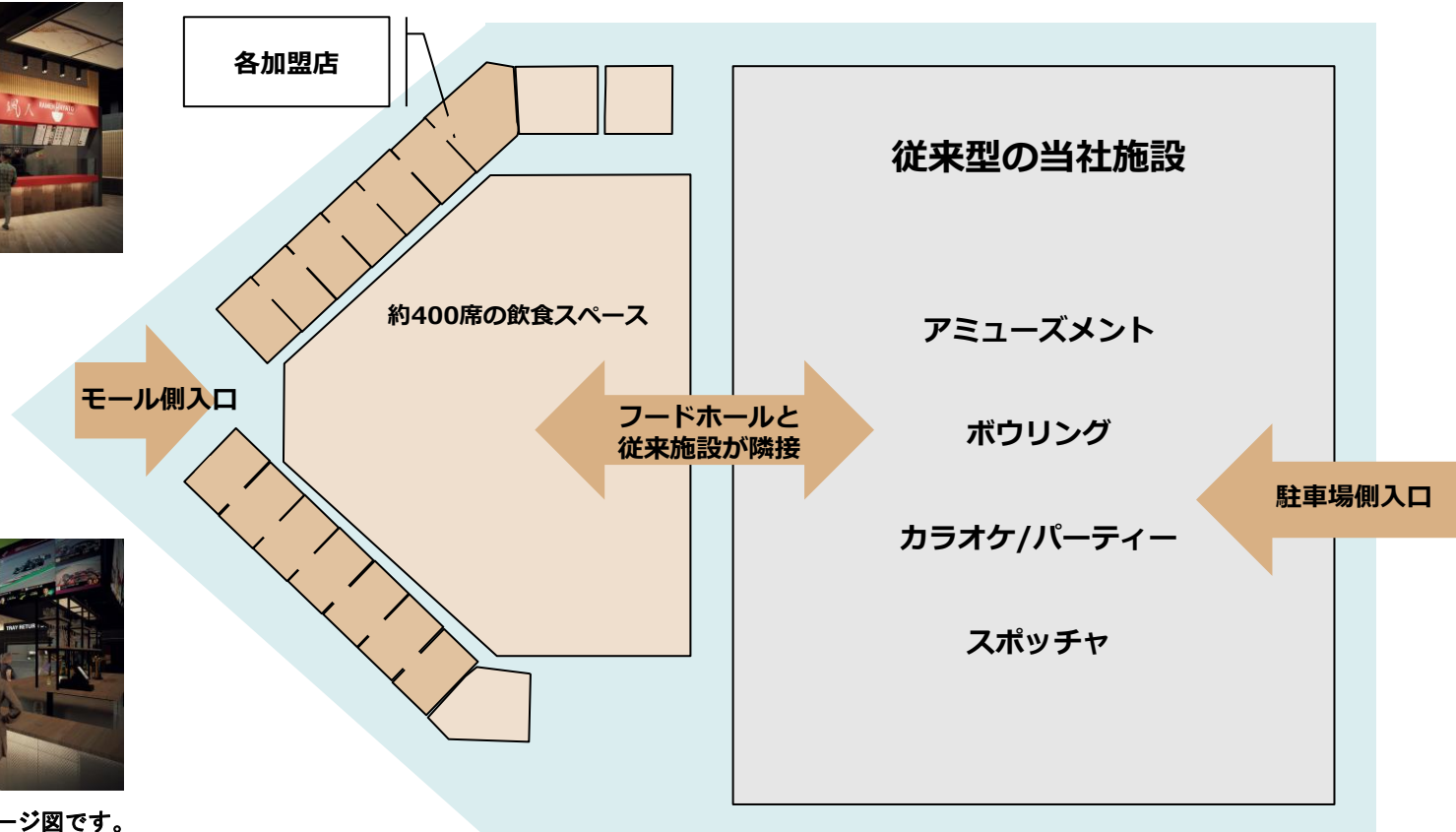
米国セグメントにおける取り組み ①

Round One Entertainment Inc.におけるジャパニーズフードホールの展開

日本で親しまれているラーメンやうどん、たこ焼きなど様々な「食」のジャンルにおいて、レストランガイド掲載店舗など国内で高評価を得た店舗のみが集結した“ジャパニーズフードホール”併設店舗を、米国にて出店いたします。



※フードホールのイメージ図です。



米国セグメントにおける取り組み ②



◆ジャパニーズフードホール 協力加盟店の紹介◆

ラーメン 6店舗



南京ラーメン 黒門
レストランガイド掲載



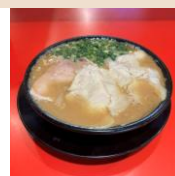
らーめん 蛸人
レストランガイド掲載
グルメ評価サイト100選 選出



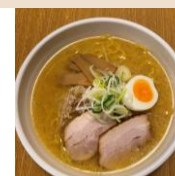
食頃庵
レストランガイド掲載
グルメ評価サイト100選 選出



麺屋 夢風

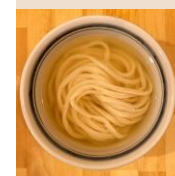


麺家 ぶらっくぴっく
レストランガイド掲載



らーめん 向日葵
レストランガイド掲載

うどん 2店舗



うどん処 重己
レストランガイド掲載



き田たけうどん
レストランガイド掲載
グルメ評価サイト100選 選出

おにぎり 2店舗

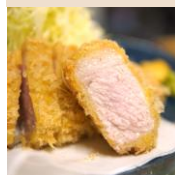


おにぎりごりちゃん
Google検索おにぎり部門
ワールドNo1受賞



おにぎり浅草宿六
レストランガイド掲載

とんかつ 2店舗



とんかつ KEITA
レストランガイド掲載



とんかつ 成蔵
レストランガイド掲載
グルメ評価サイト100選 選出

お好み焼き 2店舗



花
レストランガイド掲載
グルメ評価サイト100選 選出



福太郎
レストランガイド掲載
グルメ評価サイト100選 選出

カレー 2店舗



SOMA
レストランガイド掲載
グルメ評価サイト100選 選出



白銀亭
レストランガイド掲載
グルメ評価サイト100選 選出

たこやき 2店舗

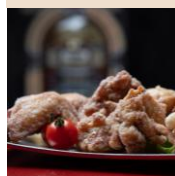


たこ焼道楽 わなか
レストランガイド掲載



大阪イギー
レストランガイド掲載

からあげ 2店舗

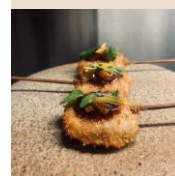


中津 彩鶏々
グルメ評価サイトグランプリ1位

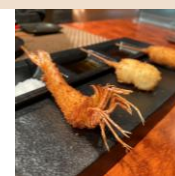


揚匠しげ盛
最高金賞受賞

串揚げ 2店舗



Kushiage010
レストランガイド掲載



SOUI串風
レストランガイド掲載

焼鳥 2店舗



焼鳥YAMATO
レストランガイド掲載
グルメ評価サイト100選 選出



焼鳥トリビアン
レストランガイド掲載

ピザ 2店舗



BODEGA
レストランガイド掲載

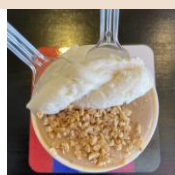


PIZZERIA DA NAGHINO
レストランガイド掲載

デザート 2店舗



ほうせき箱
グルメ評価サイト100選 選出



ジェラテリア・イル・プリガンテ
グルメ評価サイト100選 選出

加盟店は、レストランガイドへの掲載や、グルメ評価サイト100選に選出されたお店など、常に行列ができるような名店のみを集めております。

その他セグメントにおける取り組み ①

Round One Deliciousプロジェクト

当プロジェクトが目指すのは、国内で最高評価を得た日本食そのままのクオリティを海外へ、真の日本食の美味しさを世界の方に味わっていただくことです。

”ここにすれば、さまざまなジャンルの「本物の日本食」を味わうことができる” そんな楽しさをお客様にご提供するために、鮎、日本料理、中華、創作(イノベーティブ)、焼鳥、天ぷらのいずれかの組み合わせで1つのユニットを形成し、2026年度夏より北米に出店を開始いたします。

◆出店計画について◆

全世界への進出の足がかりとして、まずはアメリカ主要都市(ニューヨーク、ロサンゼルス、サンフランシスコ、ホノルル、ラスベガス、シカゴ、ダラス、ワシントンDC)への出店を目指します。将来的には、ヨーロッパをはじめ全世界へとフィールドを拡大していく予定です。

【2026年3月期】	【2027年3月期】
第3四半期	第2～3四半期
リース契約締結済 (3・4ユニット目)	1・2ユニット目の出店 [ラスベガス・ロサンゼルス]
	第4四半期以降 3・4ユニット目の出店 [ニューヨーク×2]

◆事業計画について(1店舗あたり)◆

- ・投資額:140万ドル前後
- ・座席数:14席前後
- ・360日営業
- ・客単価:平均単価700ドル(予定)
- ・年間集客目標:5,040人
- ・年間売上:350万ドル
- ・人員数(ストアマネージャー・職人・アルバイト):10名

※なお、出店に向けて職人の研修費用をはじめ、その他準備費用が出店の前年に発生致します。

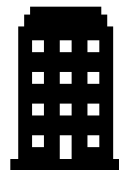
◆ビジネスモデルについて◆

海外へ出店を行ってきたノウハウを生かして、店舗開発から運営までの全てをRound One Deliciousが行います。

食については当社で採用した職人の育成やレシピの提供、また品質の管理を協力加盟店にさせていただきます。

協力加盟店には売上ロイヤリティーと職人育成の報酬を支払います。

Round One Delicious
(当社連結子会社)



- ・店舗開発、運営
- ・職人、スタッフ等の雇用
- ・食材の仕入れ

加盟店



- ・屋号の提供
- ・職人の育成
- ・レシピの提供、品質のモニタリング
- ・食材のアドバイス

その他セグメントにおける取り組み ②

◆Round One Delicious ラスベガスへの出店について◆

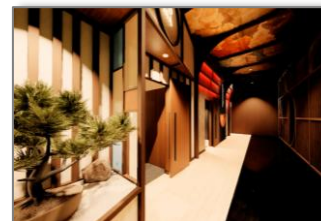
ラスベガス・ストリップは、世界有数のラグジュアリーホテルやカジノ、エンターテインメント施設が集積し、世界中から富裕層や観光客を惹きつける国際的な観光拠点です。国際的なイベントやショーが常時開催され、24時間人の流れが絶えない“グローバルエンターテインメントの中心地”として、多様かつ高付加価値な顧客層の集客が見込まれます。本施設は、寿司・割烹・天ぷらなど複数の和食業態を集積したハイエンド和食レストランの複合施設として、日本が誇る食文化と職人技を、ラスベガスならではのスケール感と演出力で表現します。

店舗ロケーションと外観



※画像はイメージです

店舗内装とデザイン



※画像はイメージです

◆出店加盟店について◆

ラスベガス BLVD店 (仮称)へ出店していただく加盟店は以下の通りです。
6店舗+BARの構成で出店致します。



鮨 | 照寿司

福岡 北九州
「食ベログアワード 2026」Bronze受賞
THE BEST CHEF AWARD 2024 GALA DUBAI



鮨 | 鮨駒

秋田 由利本荘
「食ベログアワード 2026」Silver受賞



日本料理 | 鈴田式

東京 西麻布
「食ベログアワード 2026」Bronze受賞



天ぷら | ぬま田

大阪 北新地
「食ベログアワード 2026」Silver受賞
レストランガイド2025 2つ星獲得



中華 | 銀座 上瀧

東京 銀座
「食ベログアワード 2026」Bronze受賞
レストランガイド2014 1つ星獲得



焼鳥 | 鳥えん

ニューヨーク
レストランガイド2025 1つ星獲得



BAR | BAR CENTIFOLIA

東京 麻布十番
サントリー ザ・カクテルアワード
カクテルアワード 2014受賞



※画像は出店予定商業施設のイメージです

店舗の状況



出退店・期末店舗数の推移

日本	～2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
出店数	126	—	—	1	1	1	1
退店数	21	2	3	2	1	1	—
期末店舗数	105	103	100	99	99	99	100

米国	～2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
出店数	32	9	5	2	4	2	8
退店数	—	—	2	—	1	1	1
期末店舗数	32	41	44	46	49	50	57

中国	～2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
出店数	—	—	1	2	1	—	—
退店数	—	—	—	—	—	—	1
期末店舗数	—	—	1	3	4	4	3

デリシャス	～2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
出店数	—	—	—	—	—	—	—
退店数	—	—	—	—	—	—	—
期末店舗数	—	—	—	—	—	—	—

連結	～2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
期末総店舗数	137	144	145	149	152	153	160

日本国内99店舗内訳（2026年1月末現在）

形態別					店舗数
スタンダードタイプ		スタジアムタイプ		クレーンゲームパーク	
繁華街店舗	ロードサイド店舗	繁華街店舗	ロードサイド店舗		
9	34	1	53	2	99

※所有店舗には、土地建物所有の8店舗と借地権付建物所有の13店舗を含んでおります。

区分別		店舗数
賃借店舗	所有店舗	
78	21	99

国内外エリア別160店舗内訳（2026年1月末現在）

出店エリア	日本								米国	中国	合計
	北海道・東北	北陸・甲信越	関東	中部・東海	関西	中国・四国	九州・沖縄	小計			
店舗数	12	3	31	13	22	7	11	99	58	3	160
シェア	7.5%	1.9%	19.2%	8.1%	13.8%	4.4%	6.9%	61.8%	36.3%	1.9%	100%

米国店舗の現況



【2026年1月末現在オープン済の58店舗】

No	オープン時期	店舗名 / 地域	SP● AM◆
1	2010年8月	プエンテヒルズ店 / カリフォルニア州	●
2	2012年9月	モレノバレー店 / カリフォルニア州	
3	2013年8月	レイクウッド店 / カリフォルニア州	
4	2014年12月	アーリントン・パークス店 / テキサス州	
5	2015年5月	メインプレイス店 / カリフォルニア州	
6	2015年7月	サウスセンター店 / ワシントン州	
7	2015年9月	イーストリッジ店 / カリフォルニア州	
8	2016年5月	グレイプバインミルズ店 / テキサス州	
9	2016年8月	サンバレー店 / カリフォルニア州	
10	2016年12月	エクストン店 / ペンシルベニア州	
11	2017年1月	サウスウエスト店 / コロラド州	
12	2017年3月	フォックスバレー店 / イリノイ州	
13	2017年7月	ブロードウェイ店 / ニューヨーク州	
14	2017年9月	クリスタルラン店 / ニューヨーク州	
15	2017年10月	グレイトレイクスクロッシング店 / ミシガン州	
16	2018年1月	フォーシーズンズ店 / ノースカロライナ州	
17	2018年3月	グレイトレイクス店 / オハイオ州	
18	2018年6月	メイン店 / メイン州	
19	2018年6月	コロナドセンター店 / ニューメキシコ州	
20	2018年8月	サウスタウンセンター店 / ユタ州	
21	2018年9月	ミルクリーク店 / ペンシルベニア州	
22	2018年12月	ゲートウェイ店 / ネブラスカ州	
23	2018年12月	ノースリバーサイドパーク店 / イリノイ州	
24	2019年2月	サウスリッジ店 / ウィスコンシン州	
25	2019年3月	ノースリッジ店 / カリフォルニア州	
26	2019年3月	ホールヨーク店 / マサチューセッツ州	
27	2019年3月	テメキュラプロムナード店 / カリフォルニア州	
28	2019年7月	サウスランド店 / カリフォルニア州	
29	2019年8月	メドーウッド店 / ネバダ州	

No	オープン時期	店舗名 / 地域	SP● AM◆
30	2019年10月	パークプレイス店 / アリゾナ州	
31	2019年11月	メドーズ店 / ネバダ州	
32	2019年11月	フェアフィールドコモンス店 / オハイオ州	
33	2019年12月	タウソントウンセンター店 / メリーランド州	
34	2019年12月	ファッションディストリクト店 / ペンシルベニア州	
35	2020年2月	バレーリバーセンター店 / オレゴン州	
36	2020年3月	バーバンクタウンセンター店 / カリフォルニア州	
37	2020年7月	タウンイーストスクエア店 / カンザス州	
38	2020年9月	ポトマックミルズ店 / バージニア州	
39	2020年10月	デプトフォード店 / ニュージャージー州	
40	2021年2月	カンバーランド店 / ジョージア州	●
41	2021年3月	パークシティセンター店 / ペンシルベニア州	●
42	2021年4月	バンクーバー店 / ワシントン州	
43	2021年6月	クエイルスブリングス店 / オクラホマ州	
44	2022年6月	ペンブローケレイクス店 / フロリダ州	●
45	2022年8月	ローズビル店 / カリフォルニア州	
46	2022年8月	サウスヒル店 / ワシントン州	
47	2023年3月	ノーススター店 / テキサス州	
48	2023年12月	アローヘッド店 / アリゾナ州	●
49	2024年3月	ダンベリーフェアー店 / コネチカット州	
50	2024年4月	ラスベガスサウスアウトレット店 / ネバダ州	◆
51	2024年6月	プラザボニータ店 / カリフォルニア州	
52	2024年7月	ガーニーミルズ店 / イリノイ州	
53	2024年11月	ミッションビエホ店 / カリフォルニア州	◆
54	2024年11月	ストーンズタウン店 / カリフォルニア州	
55	2025年2月	チャンドラー店 / アリゾナ州	
56	2025年2月	ディアブルック店 / テキサス州	◆
57	2025年3月	ジャージーガーデنز店 / ニュージャージー州	
58	2025年12月	ウィローブルック店 / テキサス州	●

サステナビリティおよびSDGsへの取り組み

ラウンドワンでは、経営から独立したサステナビリティ諮問委員会を設置し、各部門の人員で構成される横断的な組織であるサステナビリティ推進チームが各SDGs目標達成に向け、積極的な対応を検討しております。

●エネルギー／資源問題への取り組み

・LED照明への切替

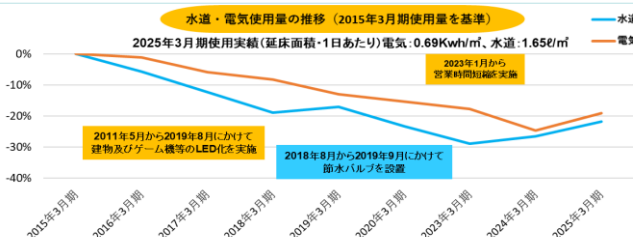
店内照明・ボウリング設備・アミューズメントのクレーンゲーム機等を切替。

・節水バルブの設置

カラオケキッチン・フードカウンターに設置。

・マテリアルリサイクル(アルバイトユニフォームの再活用)

2022年度より、経年劣化したアルバイトユニフォームをマテリアルリサイクルを通して資源の再活用を行っております。実績は全店で410kgのユニフォームが回収され、車のクッション材に変換されました。次年度もSDGsの観点から同様の活動を継続して参ります。



※2021年3月期と2022年3月期については、新型コロナウイルス感染症の影響による休業や時短営業等があったため使用量の推移から除いております。



●働きやすく働きがいのある職場環境づくりへの取り組み

・Make A Chance プロジェクト

2022年7月に発足したプロジェクトチームで、性別に関係なく人材が育つ環境の構築や、全社員が様々なライフイベントに直面しても、キャリアを諦めずに活躍できる企業にするための各種制度の充実や取り組みを推進しております。



●その他の取り組み

・SDGsリース『みらい2030@』への参加

三井住友ファイナンス&リース株式会社とのリース契約を通して、リース料の一部をSDGs達成に資する公益財団法人またはNPO法人などへ寄付できる取り組み。

2020年3月契約リース及び2021年3月契約リースにて『認定NPO法人キッズドア ※1』へ、2022年8月契約リースにて『認定NPO法人ウォーターエイドジャパン ※2』へ、2024年9月契約リースにて『認定NPO法人難病のこども支援全国ネットワーク ※3』への寄付を実施。



※1 認定NPO法人キッズドアは、「すべての子どもが夢や希望をもてる社会」を目指し、貧困の連鎖を断ち切る為、小学生から高校生・高校中退した若者まで幅広い層への無料学習会の運営を中心に活動しています。

※2 認定NPO法人ウォーターエイドジャパンは、「すべての人がすべての場所で、清潔な水と衛生設備を利用し、衛生習慣を実践できる世界」をビジョンに掲げ、アジア、アフリカ、南米など計22か国で、持続可能で安定的な水の供給及び衛生問題の解決のための仕組みづくりを支援しています。

※3 認定NPO法人難病のこども支援全国ネットワークは、難病や慢性疾患、障害のある子どもとその家族を支えるために、医療者や福祉、教育などさまざまな専門家と親による幅広いネットワークを活かした相談・交流・啓発・地域活動を行っています。

その他サステナビリティおよびSDGsへの取り組みに関しましては、下記ホームページをご参照ください。

<https://www.round1-group.co.jp/sustainability/>

〈補足資料〉

2026年3月期実績



2026年3月期 連結実績（2025年4月～2026年3月）

（単位：億円）

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

									通期
			第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	
損益		ボウリング	69.9	77.8	147.8	72.6			
		アミューズメント	266.0	295.0	561.1	264.9			
		カラオケ・飲食	45.5	49.3	94.8	48.9			
		スポッチャ	44.6	53.1	97.7	41.3			
		その他	8.7	9.5	18.3	8.9			
	売上収益		434.8	485.0	919.8	436.7			
	売上原価		354.3	369.3	723.7	366.4			
	売上総利益		80.5	115.6	196.1	70.3			
	販売費及び一般管理費		18.0	21.9	40.0	26.0			
	その他の営業損益※		△ 1.7	△ 4.8	△ 6.5	1.7			
	営業利益		60.7	88.7	149.4	46.1			
	売上高営業利益率		14.0%	18.3%	16.3%	10.6%			
	金融損益		△ 9.9	△ 8.0	△ 18.0	△ 7.7			
	持分法による投資損益		0.7	1.2	2.0	0.9			
	税引前利益		51.5	81.9	133.4	39.3			
法人所得税費用		17.5	27.4	44.9	14.4				
当期利益		34.0	54.4	88.5	24.9				
減価償却費(内リース減価償却費)			104.4(73.5)	104.5(73.2)	208.9(146.7)	108.4(75.7)			

※その他の営業損益：△4.8億円（固定資産除売却損 △3.7億円、減損損失 △1.5億円、その他0.4億円）

2026年3月期計画



2026年3月期 連結計画 (2025年4月～2026年3月)

(単位:億円)

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

			第1四半期実績	第2四半期実績	上期実績	第3四半期計画	第4四半期計画	下期計画	通期計画
損益		ボウリング	69.9	77.8	147.8	68.3	88.6	157.0	304.8
		アミューズメント	266.0	295.0	561.1	270.9	318.0	588.9	1,150.0
		カラオケ・飲食	45.5	49.3	94.8	45.7	54.1	99.9	194.8
		スポッチャ	44.6	53.1	97.7	40.1	63.0	103.2	200.9
		その他	8.7	9.5	18.3	8.7	10.0	18.7	37.1
		売上収益	434.8	485.0	919.8	434.0	533.9	967.9	1,887.8
		売上原価	354.3	369.3	723.7	365.0	402.1	767.2	1,490.9
		売上総利益	80.5	115.6	196.1	68.9	131.7	200.6	396.8
		販売費及び一般管理費	18.0	21.9	40.0	20.3	25.8	46.1	86.2
		その他の営業損益	△ 1.7	△ 4.8	△ 6.5	△ 0.5	△ 2.0	△ 2.6	△ 9.2
		営業利益	60.7	88.7	149.4	48.0	103.8	151.8	301.3
		売上高営業利益率	14.0%	18.3%	16.3%	11.1%	19.4%	15.7%	16.0%
		金融損益	△ 9.9	△ 8.0	△ 18.0	△ 9.6	△ 9.8	△ 19.4	△ 37.4
		持分法による投資損益	0.7	1.2	2.0	0.0	0.0	0.0	2.0
		税引前利益	51.5	81.9	133.4	38.4	94.0	132.4	265.9
		法人所得税費用	17.5	27.4	44.9	11.2	31.4	42.6	87.5
		当期利益	34.0	54.4	88.5	27.2	62.5	89.8	178.3
減価償却費(内リース減価償却費)			104.4(73.5)	104.5(73.2)	208.9(146.7)	105.2(74.2)	106.4(74.2)	211.6(148.4)	420.6(295.2)

2025年3月期 連結実績（2024年4月～2025年3月）

（単位：億円）

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

			第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	通期
損益		ボウリング	68.8	73.7	142.5	65.8	85.6	151.4	294.0
		アミューズメント	240.0	275.2	515.2	248.9	297.2	546.2	1,061.4
		カラオケ・飲食	43.1	45.4	88.6	45.4	51.9	97.4	186.0
		スポッチャ	43.3	52.7	96.1	37.4	59.6	97.0	193.1
		その他	8.5	9.1	17.7	8.3	9.6	18.0	35.7
	売上収益		403.8	456.4	860.3	406.0	504.2	910.2	1,770.5
	売上原価		335.1	356.2	691.3	350.7	377.8	728.6	1,419.9
	売上総利益		68.7	100.2	168.9	55.3	126.3	181.6	350.6
	販売費及び一般管理費		14.1	14.6	28.7	16.3	24.6	41.0	69.7
	その他の営業損益※		0.6	△ 1.7	△ 1.0	3.1	△ 20.5	△ 17.4	△ 18.4
	営業利益		55.3	83.8	139.1	42.1	81.0	123.2	262.4
	売上高営業利益率		13.7%	18.4%	16.2%	10.4%	16.1%	13.5%	14.8%
	金融損益		△ 8.3	△ 9.2	△ 17.6	△ 6.4	△ 11.0	△ 17.5	△ 35.1
	持分法による投資損益		0.9	0.2	1.2	0.7	0.7	1.5	2.7
	税引前利益		47.9	74.8	122.7	36.4	70.7	107.2	230.0
	法人所得税費用		13.9	21.8	35.8	11.0	29.1	40.1	76.0
当期利益		33.9	52.9	86.9	25.4	41.6	67.1	154.0	
減価償却費(内リース減価償却費)			106.0(76.4)	105.3(75.2)	211.4(151.7)	107.4(76.3)	118.6(86.2)	226.1(162.6)	437.5(314.4)

※その他の営業損益 通期：△18.4億円（減損損失 △20.0億円、リース条件変更利益 2.7億円、固定資産除却損等 △1.1億円）

各種お知らせとIRに関するお問い合わせ先



本資料取扱上のご注意

本資料は投資の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料により被った全ての損害について、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません。なお、本資料は作成日現在の情報をベースにしており、その作成には細心の注意を払っておりますが、その内容についてその実現を保証するものではなく、万が一内容に誤りがあった場合においても、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません(万が一、数値等に誤りを発見した場合には、ホームページ上にて訂正させていただきます)。本資料のいかなる部分も一切の権利は株式会社ラウンドワンに帰属しており、いかなる目的であれ無断で複製又は転送等を行わないようお願いいたします。

IR方針(サイレンス期間)について

当社では、投資家の皆様への公平を期するため、原則として決算発表(四半期決算を含む)の約4週間前よりIRに関する取材をご遠慮頂いております。ただし、事業に関する基本的な内容、過去に発表済の内容、及び現在進行中のイベントや企画に関するお問い合わせや取材等はお受けいたします。以上、皆様のご協力とご理解をよろしくお願い申し上げます。

ホームページへのアクセス先

<https://www.round1-group.co.jp/> もしくは

ラウンドワン

検索

IRお問い合わせ先：株式会社ラウンドワン 管理本部 TEL 06(6647)6600 / 平日 10:00~19:00